

京都文教大学 宇宙の科学 小テスト 2 (2011年11月17日実施分)

- このテストは受講生の皆さんがどれくらい知識を身につけているかチェックするためのものです
- 結果は成績に反映されます (出席と最終レポートに比べると配点は小さいですのであまり気にせずに)
- 当日欠席した人は、後日の提出も受け付けません。ただし当日出席した人より点数は低めにつけます。

日付：2017年 月 日 学部・学科

学年 学籍番号 氏名 (男・女)

- (1) 地球の年齢に一番近いのはどれか
a. 5000 万年 b. 5 億年 c. 50 億年 d. 500 億年 e. 5000 億年
- (2) 人類の直接の祖先が生まれたのはいつ頃か
a. 2 万年前 b. 200 万年前 c. 2000 万年前 d. 2 億年前
- (3) 地球の中心部にある「核」は主に何でできているか
a. 鉄 b. 水 c. 岩石 d. ドロドロにとけたマグマ
- (4) 月と地球の距離について正しいのはどれか
a. 段々近づいている b. 段々遠ざかっている c. 変わらない
- (5) 「生命」の定義としてふさわしくないものはどれか
a. 自己と他者を区別する境界を持つ b. 代謝を行う c. 自分で動く d. 自己複製を行う
- (6) 「ウイルス」とは何か
a. 特に小さい微生物 b. 毒性を持つ微生物 c. 自分の DNA を持たない微生物 d. 「生物」ではなく、遺伝情報(DNA)だけを持っているもの
- (7) 最初の生命が地球に誕生したのはおよそいつ頃か
a. 350 万年前 b. 3500 万年前 c. 3 億 5000 万年前 d. 35 億年前
- (8) パンスペルミア説とはどのような説か
a. 生命は創造主が造った b. 生命は宇宙人が造った c. 生命は宇宙からやってきた
- (9) 太陽系の年齢で近いものを選び
a. 5 万年 b. 500 万年 c. 5 億年 d. 50 億年 e. 500 億年
- (10) 光合成とは何か
a. 光のエネルギーで活動する b. 光のエネルギーで水と二酸化炭素から酸素と有機物を作る c. どんどん縮む
- (11) 地球上で最初期の生物にはどんなものがいたと考えられているか
a. 酸素が嫌い b. 水が嫌い c. 恐竜

- (12) 宇宙人がいるかどうか分かっていない理由として正しくないのはどれか
a. NASA が情報を隠している b. 太陽系以外に惑星があるかどうかわからない c. 地球のような星があったとしても生命が生まれるかどうかわからない d. 宇宙へメッセージを送っても返事がない
- (13) 地球型生命が生きられる「ハビタブル惑星」の定義として適切でないものはどれか
a. 液体の水が十分存在できる b. 太陽からの距離が適切 c. 大きさが適切 d. 既に十分酸素がある
- (14) 日本政府の年間宇宙予算はどれくらいか（一番近いもの）
a. 30 億円 b. 300 億円 c. 3000 億円 d. 3 兆円
- (15) 日本の年間国家予算はどれくらいか（一番近いもの）
a. 100 億円 b. 1000 億円 c. 1 兆円 d. 100 兆円 e. 1000 兆円
- (16) ロケットエンジンとジェットエンジンの違いは何か
a. ロケットエンジンは酸素がいらぬ b. ロケットエンジンは酸素も一緒に持つて行く
- (17) 人工衛星が関係して「いない」ものはどれか
a. カーナビ b. 天気予報 c. アマチュア無線 d. 衛星放送
- (18) 月にいったことのある人間は大体何人か（一番近い数字。月周回軌道を含む）
a. 3 人 b. 30 人 c. 300 人
- (19) 宇宙にいったことのある人間は大体何人か（一番近い数字。月周回軌道を含む）
a. 5 人 b. 50 人 c. 500 人 d. 5000 人
- (20) 日本のロケット HIIA の打ち上げにかかる費用は 1 回あたり大体いくらか（一番近い数字）
a. 1 億円 b. 10 億円 c. 100 億円 d. 1000 億円

--